

## 令和5年度公益財団法人須賀川市農業公社事業報告

公社定款及び事業計画に基づき、地域農業者の経営安定化を図り、地域農業の持続的発展などに寄与するため、公益事業として農地の集積に関する事業、耕作放棄地の再生・利用に関する事業、農作業の受託に関する事業、農業機械の貸出に関する事業及び新規就農者育成事業に取り組んだ結果について報告する。

### 1 農地の集積に関する事業

福島県の農地中間管理機構(農地バンク)に指定されている公益財団法人福島県農業振興公社と連携し、農地賃貸借の更新を迎える農業者及び新規賃貸借希望者に対して制度の説明を行うなど、効率的かつ安定的な農業経営を営む農業者へ農地集積の促進に取り組んだ。令和2年度以降の更新及び新規契約に関しては、農地バンクが仲介している。公社が契約を媒介した令和元年度以前の契約において、令和5年度末の保有件数及び面積は次のとおり。

農地利用集積円滑化事業(継続分)保有契約件数等状況(令和6年3月末現在)

区分	当年度	前年度	比較増減	備考
件数	19件	27件	△8件	合意解約1件
面積	27.2 ha	34.0 ha	△6.8 ha	

### 2 耕作放棄地の再生・利用に関する事業

#### (1) 耕作放棄地再生対策事業

高齢などにより耕作ができない農地や借り手のいない農地の荒廃を防止するため、令和5年度においては、13.3ヘクタールの農地を公社が所有者から借受けし、ナタネや大豆などを栽培し、農地の耕起、除草、肥培管理、刈取りなど一連の作業を実施して、農地としての機能を維持した。収穫したナタネは搾油し学校給食などへ、また、大豆は生大豆のほか、無添加生味噌や豆菓子に加

工して、市民などへ販売した(販売状況は下記3の(2)に掲載)。

耕作放棄地栽培品種一覧表

区 分	当年度	前年度	比較増減	備 考
ナタネ	4.29 ha	5.72 ha	△1.43 ha	
大 豆	3.48 ha	2.46 ha	1.02 ha	
ニンニク	0.14 ha	0.12 ha	0.02 ha	一部市民体験農園に活用
その他	5.45 ha	0.00 ha	5.45 ha	上記耕作終了後に公社管理
計	13.36 ha	8.30 ha	5.06 ha	

(2) 市民体験農園開設事業

公社が管理を任されている須賀川市柱田地区の農地(596㎡)において、市民体験農園を開設し、36人が参加のもと、ニンニク栽培講習会を開催した。参加者1人当たり約2坪の体験ほ場に、市民自らニンニクの作付け、除草及び収穫など一連の作業を行った。

ニンニク作付市民体験農園開催状況

年 度	当年度	前年度	比較増減	備 考
参加者数	36 人	34 人	2 人	参加費7,000円
講習会開催日	令和5年5月27日、6月17日、10月1日及び令和6年3月23日			
講 師	農業資材会社技術指導員			

3 農作業の受託に関する事業

(1) 農作業等の受託

農地の荒廃を未然に防止し、高齢農家や兼業農家などを支援するため、大豆、そばの播種及び刈取り、農道などの草刈り作業を受託した。また、農家に対し、須賀川市の経営所得安定対策資料とともに、作業受託料金表や農業機械使用料のチラシを配付

し、活用を促した。宇津峰山麓梅林自然公園の維持管理業務を受託し、梅林公園として整備した。

農作業受託状況(税込み)

種 別	区 分	当年度	前年度	比較増減
大 豆	受託面積	11.02 ha	14.24 ha	△3.22 ha
	受託額	1,563,509 円	2,385,195 円	△821,686 円
	受託作業内容	播種・除草剤散布から出荷までの一連の作業、刈取り及び乾燥などの個別作業		
そ ば	受託面積	3.89 ha	2.70 ha	1.19 ha
	受託額	658,379 円	353,887 円	304,492 円
	受託作業内容	転作そば、刈取り、乾燥など		
宇津峰山麓梅林自然公園 維持管理受託業務	受託面積	2.4 ha	2.4 ha	-
	受託額	3,913,800 円	3,916,000 円	△2,200 円
	受託作業内容	園内の防除、枝剪定、施肥及び草刈りなど		
その他の作業	受託面積	11.70 ha	10.45 ha	1.25 ha
	受託額	1,395,979 円	1,168,901 円	227,078 円
	受託作業内容	プラウ耕、農道などの草刈りなど		
計	受託面積	29.01 ha	29.79 ha	△0.78 ha
	受託額	7,531,667 円	7,823,983 円	△292,316 円

(2) 農作物の販売

公社が管理を任された耕作放棄地などから収穫した大豆や、転作作業の受託により買い取りした大豆を活用して、生味噌や豆菓子などの加工商品を㈱JAあぐり夢みなみ「はたけんぼ」及び須賀川市観光物産振興協会「flatto」などで販売した。

また、須賀川市農産物ブランド化推進事業を活用し、耕作放棄地などで栽培したニンニクを活用して黒ニンニクを製造するなど、

新規加工商品化に取り組んだ。

販売状況一覧表(税込み)

品 目	当年度	前年度	比較増減
大豆類	117,116円	95,143 円	21,973 円
生味噌	2,379,471円	1,680,213 円	699,258 円
豆菓子	967,729円	1,015,530 円	△47,801 円
梅	241,400円	213,446 円	27,954 円
梅加工品	1,090,508円	1,394,200 円	△303,692 円
農産物売上金計	4,796,224円	4,398,532 円	397,692 円
ナタネ類	824,110円	539,340 円	284,770 円
ニンニク類	132,485円	0 円	132,485 円
耕作放棄地対策事業農産物売上金計	956,595円	539,340 円	417,255 円
総合計	5,752,819円	4,937,872 円	814,947 円

#### 4 農業機械の貸出に関する事業

樹木粉碎機、汎用コンバイン及び播種機などを貸し出し、生産コストの削減や農作業の省力化などを支援した。令和5年10月に、樹木粉碎機及び農業機械の貸出案内チラシを各町内会に回覧を依頼し、活用を促した。

機械貸出状況(税込み)

貸出機械	区分	当年度	前年度	比較増減
樹木粉碎機	件数	110 件	137 件	△27 件
	使用時間	504.8 時間	619.9 時間	△115.1 時間
	利用料	1,069,167 円	1,151,568円	△82,401 円
汎用コンバイン	件数	3 件	7 件	△4 件
	利用面積(時間)	47.5 時間	6.4ha	(47.5時間)△6.4ha
	利用料	317,460 円	350,240円	△32,780 円
播種機・ツーウェイロータリー・プラソイラ等	件数	1 件	3 件	△2 件
	利用面積	0.1 ha	0.9 ha	△0.8 ha
	使用料	2,200 円	35,303円	△33,103 円
計	件数	114 件	147 件	△33 件
	利用面積(時間)	(551.1時間)0.1ha	(619.9時間)7.3ha	(△68.1時間)△7.2ha
	利用料	1,388,827 円	1,537,111 円	△148,284 円

※計の欄における利用面積は汎用コンバイン及び播種機等の合計である。R5より、汎用コンバイン利用料を時間単位に変更した。

## 5 新規就農者育成事業

本市の主力作物である「岩瀬きゅうり」をはじめ、農作物の栽培を担う新規就農者を育成するため、研修生3名を臨時職員として雇用し、農家における実務、公社一般農作業、農業短期大学校(矢吹町)及び須賀川農業普及所の就農研修などを受け、就農初期段階の技術習得を図り、令和6年4月から新規に就農した。

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」の記載に関しては、令和5年度はこれらの事項がないため、附属明細書は作成していない。

